









アジャスタブルリアショック ローダウン	適応車種	商品NO.
	GB350 (21~23) GB350S (21~23)	32471 (ブラック) 97903 (クリア)



■ご使用前に必ずご確認ください■

※本商品のご使用前に最終項に記載のURL（保証規定）より保証規定の内容を読み、ご理解のうえご使用ください。
 ※本商品の使用をもって、本書と保証規定の内容の全てを理解・承諾したものとみなします。本書内の注意事項を守らず使用したことによる事故や損害について、当社では一切の責任を負いません。
 ※本書は、いつでも取り出して読めるように大切に保管してください。また第三者に譲渡する場合は、必ず本書も併せてお渡ししてください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	 分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。
 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

 警告	要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性や第三者の生命や財産を損なう可能性が想定される場合を示してあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> 市販のローダウンブラケットや車両側の加工により、<u>本来のショック取付位置を変更することは絶対に行わないでください。ショック本体や車体が破損する原因となります。</u> 本商品はノーマルの状態（フェンダー、タイヤ、スイングアーム、ホイール等）の場合、<u>最大ストローク状態でタイヤとフェンダーが接触することはありませんが、関連部品を変更している場合にタイヤとフェンダーが接触する場合があります。社外部品の組み合わせには十分にご注意ください。</u> <u>取り付け長の調整範囲を超えて調整することは大変危険です。</u>
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> 本商品は非分解式です。リアショックの分解や改造、切削加工などしないでください。 サスペンションスプリングの加工などを行なわないでください。本来の性能を低下させるばかりではなく、<u>重大な事故につながる可能性があります。</u>

 注意	要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。
 実施	<ul style="list-style-type: none"> 本商品は車種専用設計です。記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。 取り付け作業を行なう前に必ず安全を確保してください。またチェーンブロックやジャッキなどを使用し、作業中に車体が倒れないよう注意してください。 取り付けは確実に行なってください。また、走行中にネジ部などが緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。 取り付け後約100km 走行しましたら各部を点検し、ネジ部等の増し締めを行なってください。その後は約500km毎に必ず点検を行ない、同様の増し締めを行なってください。 スプリングプリロード調整（イニシャル調整）は同梱のイニシャル調整ツールをご使用ください。 本商品の装着の際、左右の車高および減衰力の調整値は同じ設定にして使用してください。 <u>ローダウンとなるため別売のショートサイドスタンド（品番 26232）を同時装着してください。ノーマルサイドスタンドでは停車時に所定の車体の傾きを確保できないため大変危険です。</u> <u>本商品の装着にあたって純正のチェーンガードのままで使用可能です。</u> 本商品の装着にあたって、最低地上高やコーナリング中のバンク角、サスペンションストローク量、クッション性、ギャップでの車体挙動など、今までとは異なる走行フィーリングに変化します。走行感覚に十分慣れるまでは、必ず慎重に運転走行してください。この作業を怠ると重大な事故につながる場合があります。



要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。



- 本商品を装着した際は、必要に応じてヘッドライトの光軸調整を行なってください。



その他

- 本商品を装着したことによる物的損害や人的損害などの保証は、一切お受けできません。また商品保証は、本商品のみ対象となります。
 - 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
 - 他社製品との組み合わせは未確認です。
 - 走行状況によってはスプリングがボディに接触し、傷が付く場合があります。
 - 本商品のオーバーホールをご希望の場合は下記までお問い合わせください。
-
- (株) デイトナ カスタムグループ
Mail : cus@daytona-mc.jp
-
- ※オーバーホールを弊社以外で行なった場合は、性能や品質の保証は致しかねます。
 - 取り付け長は基準値に対し±2mm程度の誤差がある場合があります。
 - 本商品は、予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。予めご了承ください。

□ 本商品の特徴 □

- ALLアルミボディ採用。軽量で走行性能が向上するスポーティなリアショック。
- 車高調整機能付き、ノーマル長 368mmに対し、調整幅は取付け長 338~353mm。
- 不等ピッチスプリング採用、バネレート：1.6~2.4 kg f/mm。
- スプリングプリロード調整（イニシャル調整）：無段階。
- 伸び側減衰力調整は 20 段※1
- ストロークは 67mm を確保し、乗り心地に貢献。
- イニシャル調整ツール付属。
- ショートサイドスタンド（品番 26232）の同時装着が必要。
- スプリングとボディの接触防止のため、樹脂プロテクターを装備。

※1…伸び側減衰力調整は 21 段以上動きますが、21 段以上動かしても減衰力は変化しません。

□ 商品内容 □

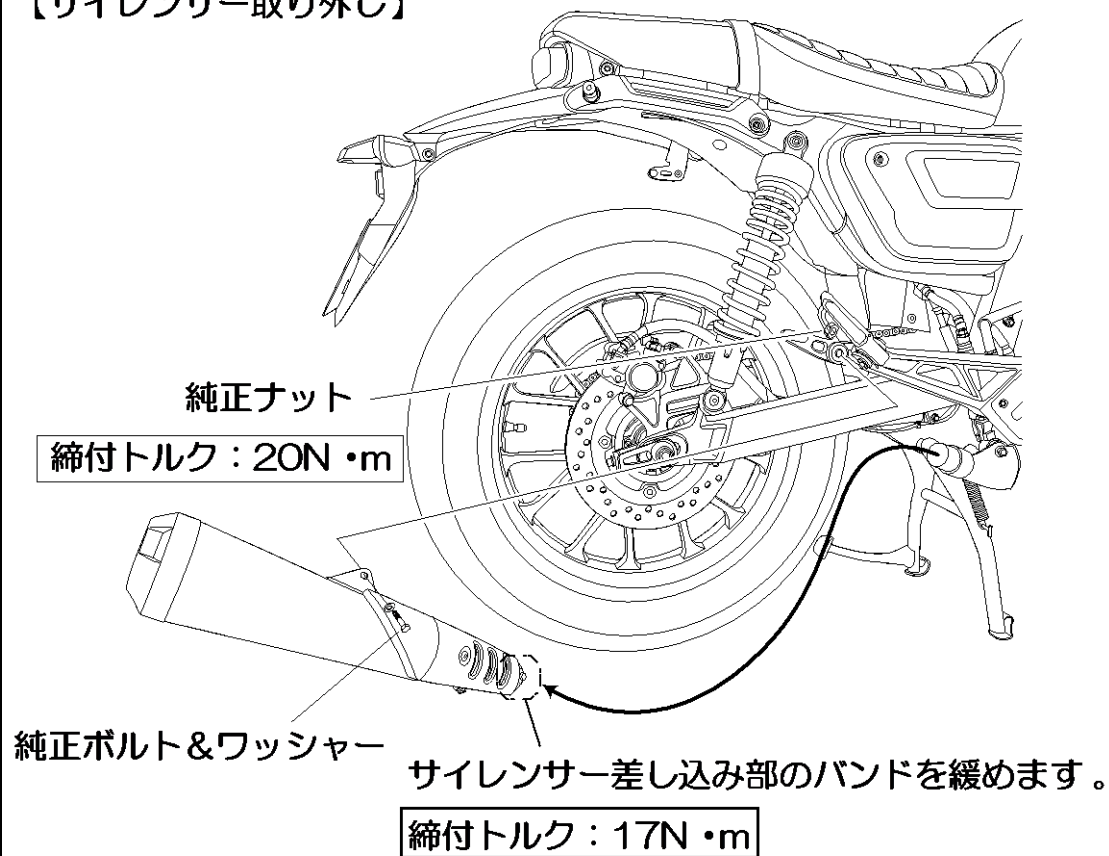
NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	リアショック	調整式	2
②	イニシャル調整ツール		2

□ 同時装着必須品 □

品番	商品名	表面処理
26232	ショートサイドスタンド	黒塗装

□ 取付方法 □

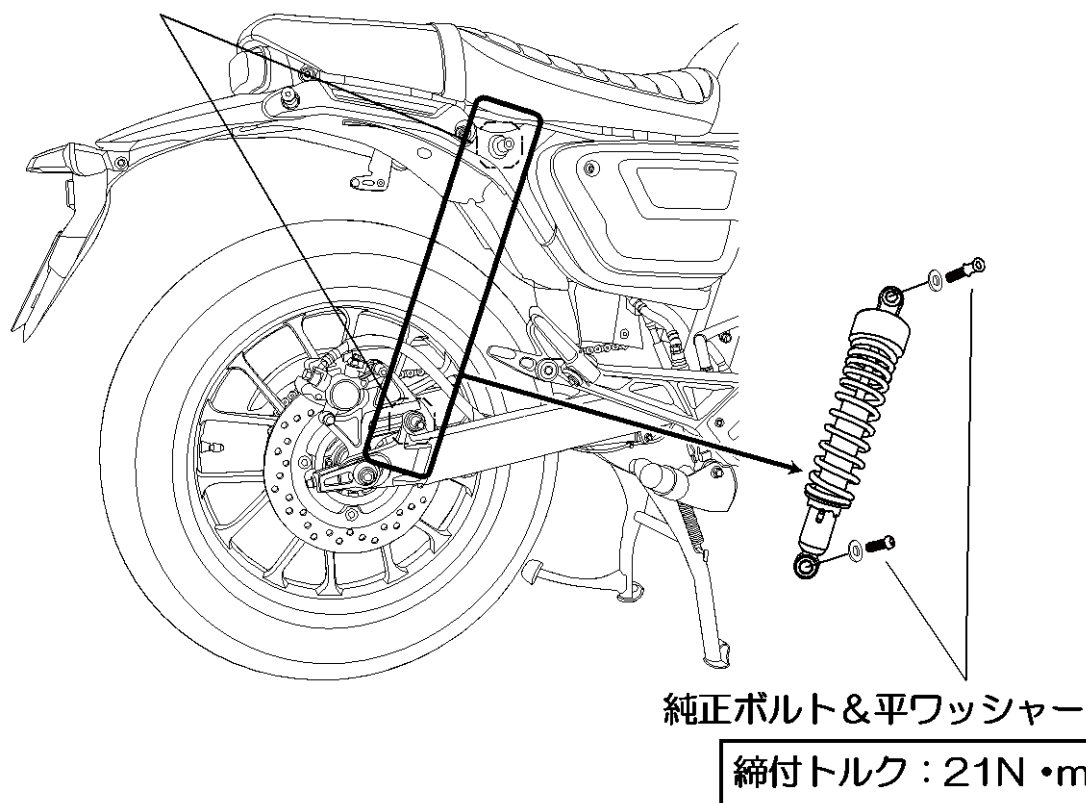
1. センタースタンドをかけ、車体が倒れないようにリアタイヤ下にチェーンブロック等を使用して固定します。
2. マフラーのサイレンサーを取り外します。サイレンサー差し込み部分のバンドを緩めます。
3. サイレンサーを上部のボルト&ナットを緩め、サイレンサーを取り外します。

【サイレンサー取り外し】

4. 左右のリアサスペンションの上下の純正ボルトを緩めて純正ボルト&平ワッシャーを取り外します。
5. 左右のリアサスペンションを取り外します。

【リアサスペンション取付け取外し】

組付け前にグリス塗布



6. 左右のフレーム側とスイングアーム側の取付けシャフト部分に薄くグリスを塗布します
7. スイングアームを持ち上げて位置を調整しながら、①アジャスタブルリアショックを車体に取り付け、純正ボルト&平ワッシャーを使用して上下共に締め付けます。
8. 予め伸び側減衰力とスプリングプリロードをお好みの設定にしてください。
9. 各部を点検し、異常がなければ作業は完了です。

□ セッティングアドバイス □

【1人乗りが多い場合】

まずは標準設定で乗ってから、お好みで調整してください。

【足付き重視の標準設定】	
取付け長	最短（338mm）
スプリングセット長	180mm
伸び側減衰力	全閉（H/ハード方向）から 15 段
フロントフォーク突き出し量	12mm
【走行性能重視の場合】	
取付け長	最長（353mm）
スプリングセット長	180mm
伸び側減衰力	全閉（H/ハード方向）から 15 段
フロントフォーク突き出し量	12mm

【2人乗りが多い場合】

二人乗りが多い場合や、標準体重以上の方の場合はスプリングプリロードを強めに掛けます。スプリングセット長を 175～167mmを目安に調整します。また、伸び側減衰力はスプリングプリロード強めた分、ハード側に調整します。

⚠️ 注意

※調整後は走行フィーリングが変わりますので、必ず乗車感覚を確認してください。この作業を怠ると重大な事故につながる可能性があります。

□ 減衰力（伸側のみ）の調整方法 □

伸び側減衰力調整ノブを回して調整します。ノブを回すと「カチッ」と音がしますので、例えば5クリックの場合は全閉より5回「カチッ」音がした状態です。

なお、全閉はH方向に最大まで回した状態です。この時に強い力で回しすぎると破損する恐れがございます。

調整範囲は全閉から 20 クリックです。それ以上までノブは回りますが、調整範囲外のため減衰力は変化しません。

- ノブをS方向（SOFT）にまわすと、リアショックが伸びる際のスピードが速くなります。路面追従性は良くなりますがフワフワした乗り心地になります。
- ノブをH方向（HARD）にまわすと、リアショックが伸びる際のスピードが遅くなります。ピッチングが減り、落ち着いたフィーリングになります。ただ、路面追従性が悪くなるため、固めの乗り心地になり、コツコツ感があります。

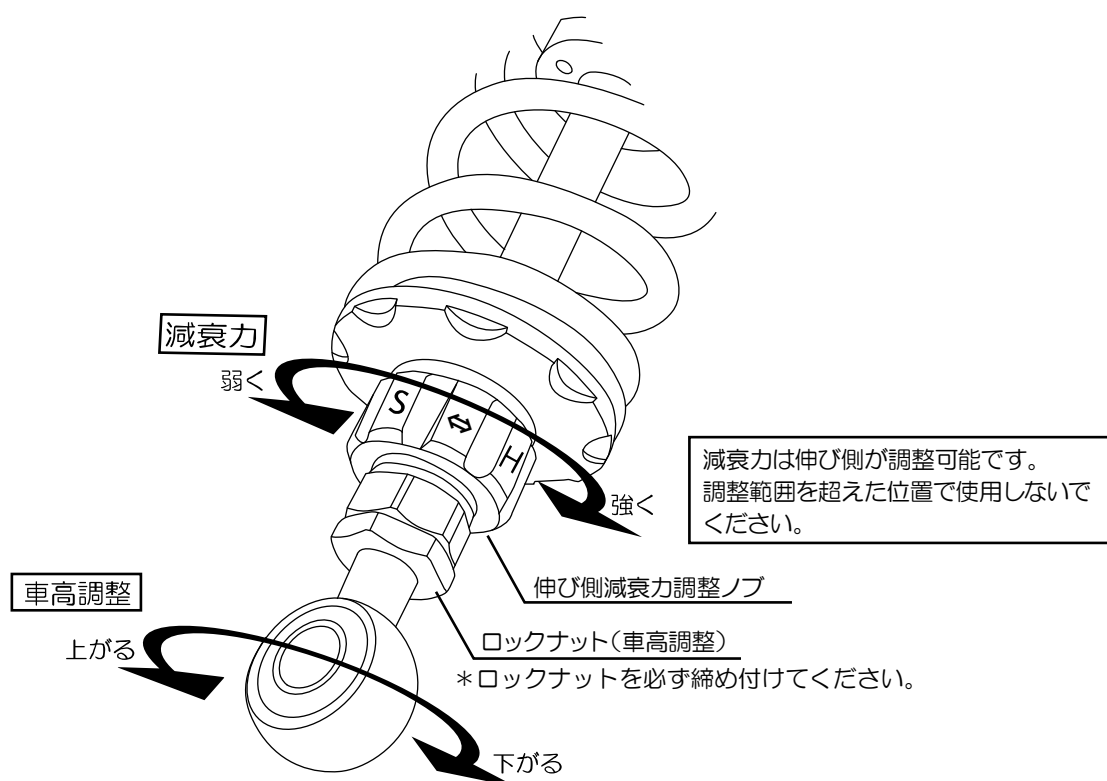
□ 車高調整の方法 □

ボトムマウントのロックナットを緩め、ボトムマウントを緩め方向に回します。
調整範囲の中で好みの長さにしましたら、ロックナットを締め、長さを固定してください。
(調整範囲は最も短い状態から+15mmです。)

⚠️ 注意

※ロックナットが緩むとネジが破損し、大変危険です。

- リアショックを長くし車高を上げると、トレールが減り、クイックなハンドリングになります。その分、直進安定性は落ちます。
- リアショックを短くし、車高を下げると、トレールが増え、安定したハンドリングとなります。直進安定性も向上します。ただ、低速走行でハンドルが切れ込みやすくなります。



車高調整	: 車高を上げると旋回性は良くなりますが、安定性は落ちます。
減衰力 (伸び側)	: 強くしますと安定性は増えますが、トラクションが鈍くなり重くなる感じになります。

□ フロントフォーク突き出しについて □

フロントフォーク突き出し量	フィーリング
突き出し無し	リアローダウンとなるため、旋回性が落ち、立ちの強いハンドリングとなります。
突き出し最大（15mm）	フロントが下がるため、ノーマルと突き出し0mmの中間のハンドリングとなります。 ⚠️注意 16mmを超えて突き出すと、フロントフォークのストローク時にブレーキホースとフロントフェンダーが接触し大変危険です。

■商品保証について

商品保証とは、通常のご使用において材料または製造上の不具合に起因する故障等が起きた場合、保証規定の範囲において無償修理または交換をお約束するものです。

1. 保証期間は使用回数に関わらず、ご購入日から1年間となります。

2. 保証を受ける場合には、お買い上げ日が証明できる書面（レシートなど）が必要となります。

※保証の対象は、新品かつ正規販売店でのご購入品に限ります。個人売買や中古品、インターネットオークションでの購入品は保証の対象外となります。

3. 下記のアドレス（またはQRコード）より、保証規定の詳細をご一読の上、ご理解・ご承諾ください。

デイトナ保証規定

<https://www.daytona.co.jp/warranty/index.php>

※保証を受けるご連絡を以って、保証規定にご同意いただいたものとみなします。



■保証修理の受付について

お買い上げ日が証明できる書面をご用意の上、購入店もしくは当社までご連絡ください。

インターネットお問合せ

<https://www.daytona.co.jp/contact/form.php>



株式会社 **デイトナ**
東証スタンダード上場



本取扱説明書の内容の一部、または全ての無断転載を禁止

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805 <https://www.daytona.co.jp>